

前橋市男女共同参画審議会
令和元年度 第2回会議 会議録【概要版】

日時：令和2年1月23日（木）

午後1時30分～午後3時

場所：職員研修会館 3階 大会議室

出席者

（委員） 前田会長、新藤副会長、徳島委員、阿部委員、石川委員、矢嶋委員、石山委員、間々田委員、高柳委員、林委員、茂田委員 11名

（事務局） 平石市民部長、梨木生活課長、佐藤男女共同参画センター所長、横澤主任、川原囑託員 5名

欠席者

（委員） 楯委員、星野委員、原澤委員 3名

1 開会（司会進行 梨木生活課長）

委員14名中、11名の出席があり、過半数の定員数を満たしているため会議は成立している。
本日の会議は公開となっている。

2 あいさつ

前橋市 平石市民部長、前橋市男女共同参画審議会 前田会長

3 会議録署名人の指定

前橋市男女共同参画審議会運営規則第5条第2項の規定により、前田会長及び阿部委員の2名を会議録署名人として指定した。議事録は署名後、全委員に送付し、同時に市ホームページにも掲載する。

4 議題

(1) 男女共同参画センター概要（令和元年度実績）について

男女共同参画センター概要について、現時点の令和元年度実績を事務局から説明した。

<主な意見>

（委員） 重点的に取り組む事業はどのような優先度をつけているのか。

（事務局） 男女共同参画基本計画の策定にあたって実施している市民意識調査などにより、市に求められる取組みを捉え、それを意識しながら情報提供、啓発活動、相談事業に取り組んでいる。

(2) 令和2年度男女共同参画に関する市民意識調査について

令和2年度に実施予定の男女共同参画に関する市民意識調査の概要について事務局から説明し、現段階の案である「市民意識調査 調査票（案）」について、委員の意見を聞いた。

<主な意見>

- 実施する以上は回収率を上げた方がいい。設問をもう少し答えやすくできないか。
 - （事務局） 答えやすい質問と選択肢を検討する。
- 回収率を上げるためにも督促状の発送を検討してはどうか。
- どのくらいの回収率を目標としているのか。
 - （事務局） 特に目標設定はしていないが、前回（43.3%）よりも回収率は上げたい。
- 1日の活動時間を把握する設問の中に、食事や入浴の時間を加えてほしい。
- 「婦人会」という表現を「女性会」に改めたらいいか。
- 地域では、まだ「婦人会」と呼んでいるところもある。「婦人会」と「女性会」、両方入れればよいのではないか。
- 賃金の男女差についての設問があるが、対象者が限られる。調査データ数を増やさない限り、回収できるデータが少なくなる。
 - （事務局） 実際に働いている方からの回答となると回収データ数は限られてしまうが、男女共同参画という視点から調査したい。本調査だけでなく、市民アンケートや県民意識調査、他市の調査結果なども参考にしていく。
- 「子どもは、女の子らしさ、男の子らしさにこだわらず、個性を重視して育てたほうがよい」という質問自体はいいが、もう少し具体的な聞き方にして、何が「らしさ」を押し付けているのか、というのを親が気づけるとよい。
- 何が差別につながるか、というようなヒントを用い、気づかせるような設問も必要である。
- 聞き方によって回答者が深く考えることができるようになる。また、隠れていた意識が見えるということもある。
- 知っている用語について問う部分で、「LGBT」や「SOG I」という言葉を入れてほしい。

(3) その他

- 永明公民館主催のプレパシ講座の記事が新聞に掲載されていた。非常に盛り上がっている様子であり、今後もこのような事業を実施していただきたい。
- (事務局) 男女共同参画セミナー「親子で人形劇をみよう！」を1月25日午前10時30分から総合福祉会館で開催する。人形劇を行う市民の団体に男女共同参画にまつわる脚本を書いてもらい、初上演する。